2025 年 10 月 6 日

公益社団法人 日本地震学会

第 58 回記者懇談会のご案内

10 月 20 日（月）～10 月 22 日（水）に開催されます日本地震学会 2025 年度秋季大会におきまして、下記の日程で記者懇談会を開催いたします。

取材活動で大変お忙しいところ恐縮ですが、ご出席いただければ幸いです。なお、本記者懇談会は、現地対面開催のみとし、オンライン中継は行いません。

本記者懇談会に参加されます報道関係者の方は、当日会場にお越しください。なお、報道関係者・記者の方は、学会会場への入場には、事前登録が必要なことにご注意ください(下記参照）。

記

第58回　日本地震学会　記者懇談会

日時：2025年10月20日（月）17:45～18:45

開催方法：学会会場における対面開催（オンライン中継はありません）

開催場所：福岡国際会議場（福岡県福岡市博多区）

Ｄ会場：4 階会議室 413＋414

なお、学会会場への入場には、報道関係者・記者の方は、事前登録（以下の URL を参照）が必要となります。 事前登録の締め切りは 2025 年 10 月 16 日です。

https://www.zisin.or.jp/press

出席者：久家慶子（会長)、篠原雅尚（広報委員長)、

地震学会役員、広報委員、地震学会会員

１）地震学会の活動、2025年度の事業計画の紹介　（久家会長）

２）話題提供

宮下　由香里　さん

(産業技術総合研究所 地質調査総合センター 活断層・火山研究部門　副研究部門長)

講演題目

「九州地域の活断層の長期評価」以降の九州地域の活断層調査

講演内容

国の地震調査研究推進本部は、2013 年より「活断層の地域評価」を公表してきました。「九州地域の活断層の長期評価」はその第一弾として公表され、地域内の評価対象断層は 8 断層帯から 28 断層帯に増えました。2016 年熊本地震を引き起こした布田川断層帯・日奈久断層帯の評価も含まれていました。それから 12 年。九州地域の活断層調査はどこまで進んだのでしょうか？本講演では、蓄積されてきた調査結果と、現在も続いている調査について紹介します。

講演内容に関係するホームページ

・日本応用地質学会九州支部ホームページ

https://www.jseg.or.jp/kyushu/0800_kaihou-shuppan.html

３）質疑応答

連絡先・問い合わせ先　　（社）日本地震学会事務局

TEL: 048-782-9243、 e-mail:zisin@tokyo.email.ne.jp